

# 元気な農村創生企業連携モデル事業

福島県農村振興課

H28.9

## お互いに解決したい課題(想定)

### 企業側

- 若者のコミュニケーション能力不足
- 社会・地域との共生への要求
- 心と身体への健康被害

若者の  
離職

### 農村側

- 高齢化、人口減少
- 農業担い手不足
- 耕作放棄地の増
- 農業所得減

風評

接点がない

相乗効果を生む  
課題解決の提供

農村と企業が抱える様々な課題を農山村を舞台に双方が持つ資源を活用して解決できる**WinWinの関係構築**を支援

## 施策の展開

### ■元気な農村創生企業連携促進調査・支援事業

- ・企業の課題に対応した農村に対するニーズ調査や農村を体験していただくモニターツアー(無料)を実施
- ・農村・企業向けセミナーの開催や県ホームページ等を活用し、新たな企業へのPRや県内農村へ事業効果を波及

### ■元気な農村創生企業連携モデル推進事業(受入体制整備)

企業連携モデル推進に必要なソフト経費への補助

### ■元気な農村創生企業連携モデル条件整備事業(受入体制整備)

農村体験研修に必要な機械施設等整備

## 期待される効果(想定)

### 企業側

社会貢献による企業価値の向上

活気ある組織作りによる生産性の向上

ふくしまの現状を理解し、正しい情報発信

### 農村企業交流 (県が橋渡し)

社員がふくしまを体験(耕し育て食す)

交流から生まれる双方の情報発信

### 農村側

企業との交流による地域活動の活性化

地域資源の新たな活用

復興の加速化(立ち向かう気持ち醸成)

農業農村  
の活性化

企業価値  
の向上

社員の活  
力向上